

# 高坂丘陵ねっと



## 活動紹介

2025.5/20

高坂丘陵ねっと運営委員会

11 住み続けられる  
まちづくりを



17 パートナーシップで  
目標を達成しよう



1

### ① 地域の紹介と 高坂丘陵ねっと の生い立ち



2

### 高坂丘陵地区

大規模宅地開発によってできた  
新しい(住宅)街です。

- ・行政では「高坂丘陵地区」と位置付け
- ・地区内は10自治会で構成
- ・昨年「まちびらき40年」をイベント開催。第一世代の高齢化が進行



3

### 高坂丘陵夏祭り

地域の融和をはかる「夏祭り」

- ・自治会連合会高坂丘陵支部主催で行われる最大イベント
- ・今年第36回夏祭りは3月9日の予定
- ・夏祭り実行委員会傘下で  
手作りみこしの制作からスタートした  
地区内異業種交流の場は  
いろいろなものを生み出しました
- ・そのひとつに「高坂丘陵ねっと」があります



4

### 手作りみこしと情報発信

寄付金200万円！

今どんな状態かとの  
制作過程問い合わせと関心の高さから

1999年

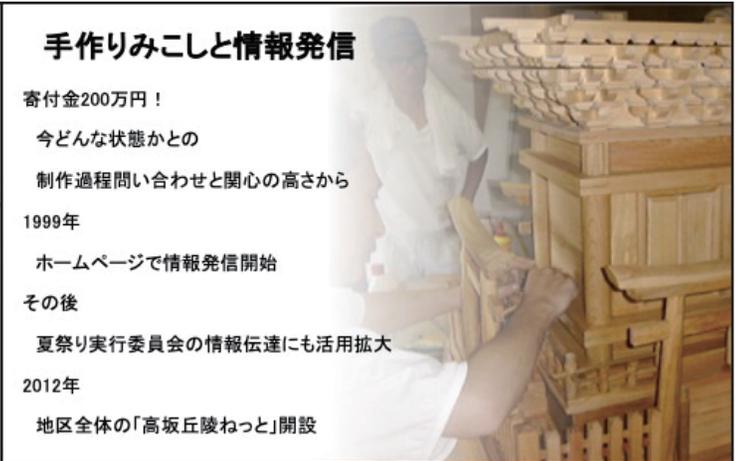
ホームページで情報発信開始

その後

夏祭り実行委員会の情報伝達にも活用拡大

2012年

地区全体の「高坂丘陵ねっと」開設



5

### ② 高坂丘陵ねっと



6

### 高坂丘陵地区まちづくりコンセプト

今も地区案内板に掲げられている

高坂丘陵ねっとは2つのコンセプトを担っています

赤松を中心とする美しい雑木林を背景に、  
武蔵野を一望しながらのびやかにひろがる丘のまち、  
ここ高坂丘陵地区は  
緑と水に恵まれたゆたかな自然とともに、  
ながい歴史のなかでふくよかな風土をはぐくんできました。  
高坂のまちはこの特性をいかし、  
快適な生活環境とゆたかなコミュニティ、  
そして誇りのもてるまちの文化の創造をテーマとして、  
これからこのまちに住む人びとの新しいふるさととなるよう、  
綿密な計画でまちづくりが行われています。

### 高坂丘陵ねっととは



高坂丘陵地区の自治会連合会支部、ハートピアまちづくり協議会傘下「高坂丘陵ねっと運営委員会」で運営  
2012年立ち上げで、今年で13年目となります。



### 高坂丘陵地区の情報発信

- ・高坂丘陵地区のハートピアまちづくり協議会、自治会連合会支部の「広報」活動一手に引き受け
- ▶そのため各組織には広報委員はいない
- ・高坂丘陵地区の各自治会情報発信は各自治会決定による

### 3 コンテンツはどのように作っているか



### 取材記者・取材陣



- ①投稿: 自分で掲載
  - ・高坂丘陵ねっと運営委員
  - ・登録自治会担当者
- ②寄稿: 原稿持ち込み掲載
  - ・支部役員、専門委員会委員
  - ・自治会
  - ・サークル など



### 情報元

投稿・寄稿・要請のあるものを取材掲載



ハートピアまちづくり協議会、自治会連合会高坂丘陵支部

- ・会議日程
- ・行事日程
- ・議事録
- ・各委員会の「回覧」資料
- ・お知らせ事項 など

各自治会: 発信したいところが掲載するか要請で掲載

・イベント: 取材者あるいは取材陣を決めて取材掲載

・地域の話: 取材者が掲載

・サークル、団体: 要請があれば取材あるいは原稿受領掲載



### 高坂丘陵ねっと運営委員会

- ・運営委員: 地区内各組織・団体および推薦で構成  
構成委員10名
- ・運営資金: 連合会支部、ハートピアの補助金と協賛社の支援
- ・運営委員会: 隔月開催
  - ①高坂丘陵ねっと掲載コンテンツの制作等の調整・決定
    - ・取材方針、取材課題、掲載内容確認(倫理・著作権など)
  - ②事業運営に係わる事項
    - ・予算編成、協賛社の獲得フォロー、
  - ③事業計画および事業報告、収支決算・監査



### 取組姿勢

【強制はしない】

必要と感じたところが発信する

▶そもそも取組温度差が大きすぎる

文書・>ペーパーレス・>即報性・>双方向性  
・>データベース・>DX

▶先頭集団を作る(メリットの享受と実証)

頑迷者: とにかく実績を確認してもらう様に説明

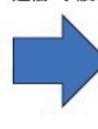


2012年より2024年初まで  
新聞・週刊誌並みの情報鮮度

早くて翌日公開、普通数日後公開



データ  
送信・手渡し



FTP送信

画像解像度  
アナログTVレベル



ホームページ

公開

専用ソフトで作成

**2024年から  
TVニュース、SNS並みの情報鮮度**

早いもの当日中公開



**4 どう見えるか  
どう見せるか**



**掲載項目**

9のメニュー

パソコンの場合

地区案内 自治会関係情報 地域の活動や話題

ホーム 更新情報 この街 ハートピア 自治会連合会 自治会 社会通観 わって訪問 サークル・団体

高坂丘陵地区の情報プラットフォームです

**この街 オリジナルコンテンツ**  
事例紹介①

自分たちの住んでいるところの身近な情報を取材整理発信

- ラドバーン方式って何？  
・先進的なまちづくり
- クルドサック  
・日本有数の規模の街なんだって..
- 県立比企丘陵自然公園内に居住？
- 「全国都市景観100選」選定の街

**簡単編集・簡単掲載**

投稿者にはIDとパスワードで、自分の機器(パソコン、スマホ、タブレット)から画面を見ながら操作して掲載できる。



誰でもSNSと同じ様なスタイルで簡単にすることができます。

**可変レイアウト:レスポンスデザイン**

パソコン スマホ タブレット

遅ればせながら解像度も上がりどのタイプでも見やすくなり やっと「今風」になった

**メニュー**

メニューバー:大項目

ブルダウンメニュー:小項目

大項目9:メニューバー、小項目20ブルダウンメニュー

イベント 利用(自治会) 公園案内 山・川・緑の活用 写真撮影 自治会ごとの会  
お知らせ ワーキング 集落 区民自治会 区民自治会 区民自治会  
メニュー更新 自治会ごとの会 自治会ごとの会 自治会ごとの会  
自治会ごとの会 自治会ごとの会 自治会ごとの会 自治会ごとの会  
自治会ごとの会 自治会ごとの会 自治会ごとの会 自治会ごとの会  
自治会ごとの会 自治会ごとの会 自治会ごとの会 自治会ごとの会

**この街 調査した街の歴史**

「まちびらき」イベントを契機に高坂丘陵地区の歴史を調査し、高坂丘陵ねっとに公開した。

再び人が住み出して41年目、旧石器時代まで遡れる...遺跡の上に住むきちんと整理された街の「歴史」が公開できた。

1977 昭和52年3月 (株)東京電機大学山崎キャンパス  
1977 昭和52年4月 区画整理事業: 道内区画整理  
1977 昭和52年8月 区画整理事業: 公園、緑地、池  
1977 昭和52年10月 区画整理事業: 公園、緑地、池  
1978 昭和53年3月 県立こども動物自然公園に用地  
1978 昭和53年5月 都市計画公園および緑地の供  
1980 昭和55年11月 区画整理事業: 街づくり基本  
1980 昭和55年7月 区画整理事業: 街づくり基本  
1981 昭和56年7月 区画整理事業: みどりの集  
1981 昭和57年10月 区画整理事業: サイン・ネ  
1982 昭和58年2月 区画整理事業: 住居配置  
1982 昭和58年2月 区画整理事業: 住居配置

## ⑤ どう生かすか



25



### 運営にこの道の専門家がない

ニーズからスタートしてできる範囲で行っている  
ニーズはあってもできないものもある  
あまり複雑化すると管理できなくなり遊離してしまう

身の丈で  
自分たちのできる範囲で  
継続運営

27



### みんなでつくる:投稿者の拡大

自分でホームページコンテンツが作れる、管理できる

- ・現在運営委員にID発行
- ・今後、支部各種委員会、自治会などに  
拡大運用提案予定

情報プラットホーム



### 蓄積された記録=歴史

#### データの活用

掲載コンテンツはそのまま蓄積されていき  
地域のデータベース

--12年分の地域の活動、24年分の夏祭り記録--

- ・自治会イベント計画に活用
- ・課題解決の参考資料「経験値」の共有
- ・自治会活動の記録保管庫

26



### コミュニケーションツールの充実

ホームページ情報発信に加えて

インターネットメール

- ①メールアカウントの発行、管理
    - ・今まで運営委員会メンバーまで・・・今後要望あれば自治会役員へ
  - ②「メーリングリスト」の活用
    - ・使用少数・・・要望あれば各委員会情報展開用に
- アンケートの電子化
- ・発行、集計の簡易化・迅速化



ホームページ URL



問合せメール